地域科学特別演習I

8 units (compulsory) 1st-year(whole year), 2nd-year(whole year)

Akihiro Murata · Professor / Fundamental Studies, Regional Sciences

Target〉 地質構造に関する研究手法を学ぶ.

Outline) 秩父帯・四万十帯などの付加体の衝上構造,和泉層群の地質構造,西南日本外帯の横ずれ断層などに関して,主に野外調査を中心にして地質構造に関する研究を行う.

Keyword〉 秩父带, 四万十带, 付加体, geological structure

Goal〉地質構造に関するテーマを設定し、その解決方法を考え、実際に野外調査・実験を通して解決できる能力を身につけることを目標とする.

Schedule>

- 1. 修論の研究テーマを設定し、それに関する先行研究について調査する。
- 2. 先行研究に関する問題点を抽出する.
- **3.** 修論の研究テーマの解決方法を検討し、どこまで明らかにすればよいかを 探る
- 4. 実際に野外調査を行う.
- 5. 問題を解明するために、室内での実験等を行う、
- 6. 随時、研究室のセミナー等で発表し、討論を重ねる.
- 7. 修士論文を作成する.
- 8. 研究成果の発表・討論を通じて、さらに研究を深める.

Evaluation Criteria〉修論のテーマに関する問題解決に向けての野外調査,室内実験,セミナー発表等の取り組み方や,修士論文のまとめ方,発表会での質疑応答などを総合的にみて評価する.

Contents> http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218067 **Contact**>

⇒ Murata (総合科学部 3 号館 2S03, +81-88-656-7242, murata@ias.tokushim a-u.ac.ip) MAIL (Office Hour: 在室中は、いつでも可。)